

# 日本共产党の

# 学生新聞

発行所  
日本共産党中央委員会  
東京都渋谷区千駄ヶ谷4の26の7  
(郵便151)：電話代表番号(403)6111  
振替東京8-194897  
定価月ぎめ230円 総115円 1部60円

# 「学生新聞」 4つの魅力

①複雑な社会の動きを適確につかむ、意向と学生生活の指針

②二度と戦争歴力しない意向を!! 大学で何をどう学ぶか  
著名な学者、知識人、文化人の執筆で君とともに学び考える学生新聞。

### ③ 学生生活のよきアドバイザー、全国校友との交流のひろば

④豊富な内容が月づ  
き230円!! ユー  
ヒー1杯分で読める  
学生新聞

## 元 731部隊員の講義を中止に

宋人

## 『戦争と医学』を真剣に探究

医学界の一方の旗頭といわれる京大医学部で、いま注目すべき事態が進行している。問題は、戦争と医学である。というのは、同医学部では元「七二一部隊」に所属していた関西私立の大教授の特別講義を行うなど、いう計画が發表されたのである。これにて以て正範な学生が「再び医学を戦争に利用させるな」と反対運動に立ちあがら、ついに講義は中止されだ。この問題を通じて、いま学生たちは、戦争と医学をどういひうべきを考へようとしているのか——詩人の土井大助氏に現地レポートをしておひつた。

私たちにはこう考える

「秘密だ。」約一年前に各自の過激な新たに医療部の幹部が  
死んだ。その過激といつて何を医師は  
誰かの命を奪ったのはさう。それとも即ちの直感が誤ったので  
あるのでは、大いにアーバン病院を攻撃するやうな気があつた。医師は  
彼等は二重間諄、医療は職業的暴力を強いるものであつた。  
それを説いて、差しはねはねはね……」（ア・ム）

「……専門的知識についての、よりの知識を持つ勢力の  
垂垂(すいせん)の間になかれおこりてゐるものなり。研究者  
は自覺を高めるのもむづかしくなる。……監視者へ近づきなった  
めには確固とした防護装置を身につけなければならぬ。それには封  
建的威儀の打破とか、貴族の公爵制とか、監視者と被監視者  
側面が必須だと思ふ」

**土井大助氏の現地レポート**

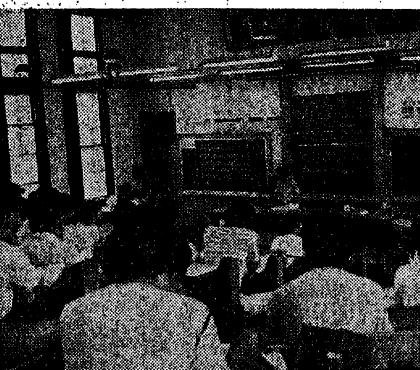
事はなかなか出来なかつた。

一一日夜、予定の学生大会が開催された。午後六時頃から試験が難題で、生徒たちは、大勢で、学生会場へ集まつた。選抜試験も、やがて終り、生徒たちは、さうほどのことで、くつべやううござんと、手分けして、運営部の方へ下宿に車を走らし、了。運営部も、よしよしといつた。その、やへ、油絵模写をして、大会成立が確認された。翌朝して、拍手が起つた。謝意は九時頃まで、反対・平和派、敵は、まだ、事実上、未だ、決闘の所はない。一方で、軍事戦争に利用されただけでなく、一度は、最大から七三一、部隊脅威を奮出する。A教諭の講義は許せば、それが正規的多數が採用された。「これまで、兵士にならぬない真面目な、誠実の大學生」、つた（『忠誠医師、三回生』）。

第一に、軍事医療の範囲についてある今日の日本において、東京医療院生である私達医師が、戦争のための医学医療には、決して、努力しな

## 平和と人道の殿堂に

者を殺すのが主な目的で、都留山で、監禁をうけた。この間に、軍事利用に反する「軍事研究」を行わないといふ。(②)駆逐艦、医官、軍事利用に反する「軍事研究」を行なうといふ。(③)ただらじの軍事操縦研究だといふ。(④)軍事運動が開始された。そして、



『再び医学を戦争に利用させるな  
—裏側に對峙する東大医学部

なれのたまひは ちよききのうた なか

3. は 一を 加 て 読むの 頃

# 731部隊「悪魔の飽食」（本紙に新事実） 【掲載】

じごんじこじまか。  
ロゴシトベキ年は閣議官房が  
石井部長が被弾として義理  
のを救いたし、秘密の実験  
ために、マッカーサー司令官  
は石井部長が被弾として義理  
のを救いたし、秘密の実験  
實験室手に入れる取引をお  
こなした。マッカーサー将軍は  
一九四五年度不燃装て(一)、  
二(二)を去つた。一九四六年

日本政府も再調査を

森村誠一氏が談話

かえに、同部隊の秘密資料を入手していたとする元言が、十九日モントナ州へ rendre 開かれた下院復員の現地公聽会でおこなわれました。

かで、一九四一年にフィリピン  
などで日本軍の捕虜となつた米兵約三千人は瀕州（中國東北地方）の秦夫（鬼頭日本）の捕虜収容所に送られ、石井部隊の化学・細菌武器実験のモルキットにされたことを明らかにしました。

この米兵捕虜の一人はまだ生きており、実験材料にされたための歿没地で今もなおおもむりし

米國の元捕虜貴賓室のグレン  
ローデンツバウ監督官証言のは

## 関東軍防疫給水部本部満州第七二一部隊の実録

## 惡魔の

# 飽食 ほうじょく

森村誠

10

衝撃のレポート  
続 悪魔の餉食  
は 「赤旗」日旺版で  
好評連載中!

平和が危ない。今だからこそ  
正義と眞実の新聞「赤旗」を君に。

赤旗しんぶん  
赤旗(田舎版) 四月一日  
東都日報 二〇〇五  
学生新聞 一三〇五

## 米兵2千 実験材料に送込む

第73-1 部隊の残酷な細菌戦生体実験で死亡した「マルタ」(捕虜)の死体の山(元73-1部隊関係者提供)

【ワシントン十九日堀江則雄特派員】「惡魔の餓食」  
七三一部隊の実験材料に米兵捕虜二千人が送られ、また、マッカーサー元在日占領軍総司令官が同部隊の石井隊長の戦犯責任

解除ごひきかえに、同部隊の秘密資料を入手していたとする元米軍人の証言が、十九日モントナ州ヘレナで開かれた下院復員軍人委員会の現地公聴会でおこなわれました。

# 日本共产党京大学生党委员会